

# 入院中のせん妄に関する調査のお知らせ

せん妄とは、脳の機能が障害を起こす病気です。せん妄は一見すると認知症と間違われやすい病気ですが、全く異なる病気です。病状や薬剤、入院環境の変化などの原因により、せん妄を起こしやすいと言われています。そして脳の病気になることで、せん妄の発生率はさらに高くなります。

せん妄ケアには、入院時からの症状の観察と早期の対応が重要だと言われています。この度、小倉記念病院 脳外科病棟では、入院時からのせん妄症状を調査し、早期にケア介入できる体制を目指してします。

## 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2018年11月から2019年3月の間にSCU・総合6階に入院した患者さんを対象としています。調査対象期間内に入院した患者さんの症状や診療録から、せん妄に関する情報を得て、チームでの早期の対応を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

## 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 総合6階病棟 秋永弘美  
〒802-8555  
北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号  
電話 093-511-2000(代)

